

令和2年度長野県国民健康保険特別会計予算案 ＜国民健康保険特別会計の概要＞

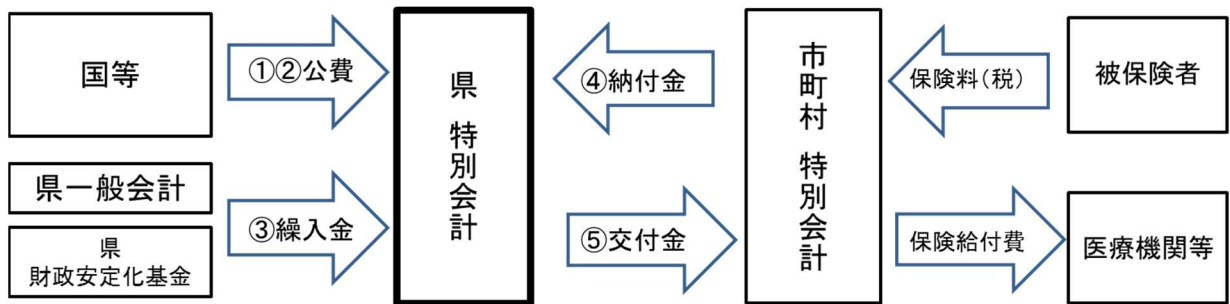
健康増進課
国民健康保険室

1 特別会計設置の目的

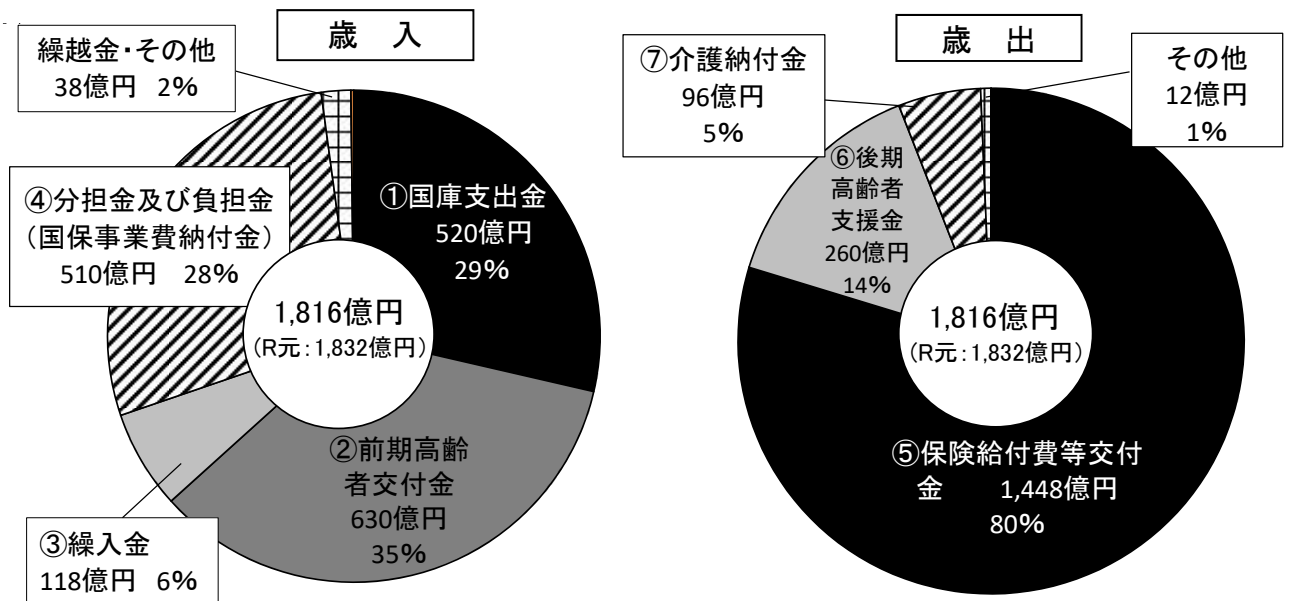
都道府県が国民健康保険財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国保事業費納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を市町村に対して支払うことにより、国保財政の収入と支出を管理するために特別会計を設置する。

※ 国民健康保険法第10条に基づく設置

2 国民健康保険特別会計のイメージ



3 令和2年度歳入歳出予算の構成



＜参考：当初予算比較＞

- ②前期高齢者交付金
65歳以上の被保険者加入割合に応じ交付される交付金
- ④国保事業費納付金の種類
医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分
- ⑤保険給付費等交付金の種類
【普通交付金】
市町村の保険給付費を全額交付
【特別交付金】
市町村の個別の事情に着目して交付

歳入	金額(億円)		前年比	歳出	金額(億円)		前年比
	R元	R2			R元	R2	
①国庫支出金	529	520	98.3%	⑤保険給付費等交付金	1,463	1,448	99.0%
②前期高齢者交付金	604	630	104.3%	⑥後期高齢者支援金等	266	260	97.7%
③繰入金	120	118	98.3%	⑦介護納付金	95	96	101.1%
④納付金	576	510	88.5%	その他	8	12	150.0%
繰越金	-	35	皆増	-	-	-	-
その他	3	3	100.0%	-	-	-	-
合計	1,832	1,816	99.1%	合計	1,832	1,816	99.1%

【参考】…繰越金（35億円）の内訳

